

城南信用金庫の環境への取組みについて

城南信用金庫では、平成 23 年の東日本大震災以降、再生可能エネルギーの推進による地域経済の活性化等をめざし、さまざまな取り組みを行っています。

また、公園や駅前清掃等、それぞれの地域ニーズに応じた活動にも積極的に取り組んでいます。

【環境負荷に配慮し、店舗の新築建替を実施】

当金庫では、お客様の利便性向上と環境負荷に配慮した店舗の新築建替を行っています。リニューアルオープンした高円寺支店は、梁や床に福島県南会津産のクラマツを使用した木質ハイブリッド構造で、太陽光発電をはじめとする自然エネルギーや高効率設備を採用し、地球にやさしいエコモデル店舗となっています。



【「乾式オフィス製紙機」を導入】

事務センターに「乾式オフィス製紙機（EPSON PaperLab）」を導入しました。使用済みの書類を繊維化し、情報を完全に抹消した上で、新たなコピー用紙や役職員の名刺等に再生する設備です。

通常の製紙工程では、大量の水を必要としますが、当システムではほとんど水を使用しないことに加え、紙の購入量や廃棄量、輸送時の CO₂ の削減もできることから、環境負荷の低減につながります。



【節電を応援する商品の取扱い】

- ## 1. 「節電・新エネルギー推進ビジネスローン “エナジーシフト”」

省電力や新エネルギーの推進に関連する設備投資を行う地域の事業者の方にお借入れいただく際の融資です。

- ## 2. 「節電プレミアムローン」

省電力のために設備投資を行う個人の方にお借入れいただく際の金利を当初 1 年間無利息（2 年目以降 1.00%）とする融資です。（金額は 50 万円以上 300 万円以内）

[illegible]

- ※ お申込に際しては、事前に審査をさせていただきます。結果によっては、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 現在の利率、返済額の試算等詳しい内容につきましては、当金庫本支店の店頭窓口までお問い合わせください。

【「RE100」に加盟】

当金庫は、事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が参加する国際イニシアティブ「RE100」に加盟しています。2019年1月に、消費電力の約98%をバイオマス発電による再生エネルギーに切り換えるとともに、2019年7月に、残りの約2%についても、国が運営する「J-クレジット」を購入することで、参加する国内企業では初となる「RE100」を達成しました。



【使用済み天ぷら油の回収を開始】

当金庫の一部店舗のロビーに「使用済み天ぷら油回収ボックス」を設置しました。ワークスコープ・センター事業団が運営する「あぐり〜んTOKYO」が回収を行い、大田区糒谷の工場で環境に優しいバイオ燃料に再生されます。また、油を買い取った資金は「NPOしらうめ」に寄附され、東日本大震災の被災地支援に使われる仕組みになっています。



【各地域で清掃活動を実施】

当金庫では、各営業店が地域のニーズに合わせ、駅前清掃や公園、地元商店街の清掃活動等を積極的に実施しています。



詳しくは当金庫のホームページをご覧ください。

<https://www.jsbank.co.jp>